

## ～大崎市民病院鳴子温泉分院定礎式及び竣工式が開催されました～

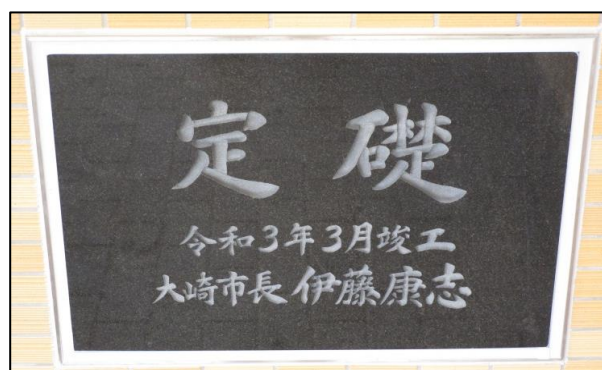
令和3年5月8日（土）に、『大崎市民病院鳴子温泉分院定礎式及び竣工式』が新病院正面玄関脇ピロティ及び新病院内エントランスにて開催されました。

当日は、来賓として相澤大崎市議会議長ら市議会議員の方々や地域住民代表者の皆様に参加していただき、伊藤大崎市長や並木大崎市病院事業管理者並びに設計・施工関係各社が集い、感染防止対策を講じながら執り行われました。

新鳴子温泉分院は、5診療科（内科・外科・整形外科・眼科・耳鼻咽喉科）・病床数40床（うち10床が地域包括ケア病床）の地域のかかりつけ医機能をもった病院として、令和3年5月29日（土）から31日（月）にかけて移転作業を行い、令和3年6月1日（火）に開院する予定です。なお、新病院の概要については、【新鳴子温泉分院のご案内】をご覧ください。



定礎式の模様(左から共同建築設計事務所鈴木社長，並木病院事業管理者，相澤議長，伊藤市長)



定礎板



伊藤康志大崎市長



並木健二病院事業管理者



相澤孝弘大崎市議会議長



佐藤明裕分院長



新鳴子温泉分院外観（正面から）